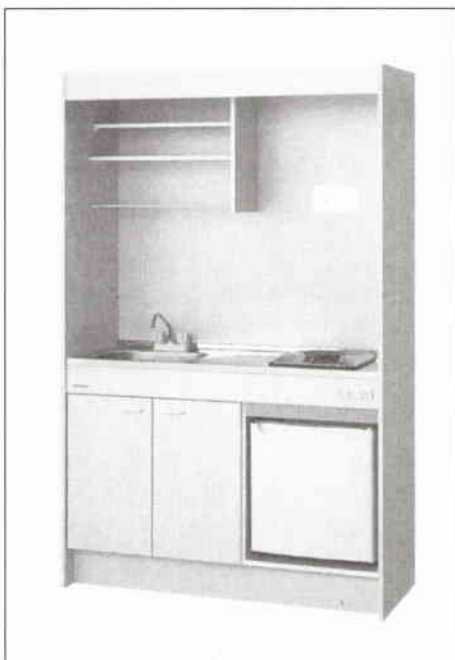


サンウエーブ ミニキッチン

取扱説明書

このたびはミニキッチンをお買いあげいただき、ありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をお読みいただき、安全にご使用くださいますようお願いいたします。 ㊦

この取扱説明書は加熱機器や冷蔵庫などの専用の取扱説明書と一緒に、いつでも使える場所に大切に保管してください。



目次 contents

1 特に注意していただきたいこと…………… 1

- ・各部の名称
- ・製品仕様

安全

2 照明、スイッチ、ジョイントボックス…………… 2

- ・使用上のお願い

3 ワークトップ、シンクまわり…………… 2・3

- ・使用上のお願い

4 キャビネット…………… 3・4

- ・使用上のお願い
- ・調整方法
- ・ワークトップ、シンクのお手入れ
- ・木製扉、キャビネットのお手入れ方法

使い方・お手入れ

5 故障・修理について…………… 4

6 アフターサービス…………… 5

- ・点検、修理の申し込み方法
- ・お客さまメモ
- ・保証とサービス部品
- ・お問い合わせ

サービス

1

特に注意していただきたいこと

この安全上の注意をお読みの上、正しくお使いください。

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方が、いつでも見られる場所に必ず保管してください。



注意

この表示を実行しない場合、損害を負う可能性と物質的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



この記号は禁止の行為であることを告げるものです。



この記号は必ず実行していただきたいことを告げるものです。

注意

扉が傾いたり、ガタついている時は、蝶番のネジをしめなおしてください。扉が落ちて、ケガをする恐れがあります。



扉や、取手にぶら下がったり、扉を大きく開けすぎないでください。扉や、取手がはずれて、ケガする恐れがあります。



熱湯や、てんぷら油を直接排水口に流さないでください。排水装置が変形したり、排水パイプに穴があいて、水もれの原因になります。



加熱機器の使用時、使用直後は、加熱機器周辺に手をふれないでください。加熱機器周辺の表面温度が高くなっているため、ヤケドをする恐れがあります。



混合水栓を使用する時は、必ず水を先に出してください。水栓及び熱湯で、ヤケドをする恐れがあります。特に、小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。



キャビネットやテーブル・カウンターなどの角に頭をぶつけないようご注意ください。思いがけないケガをする恐れがあります。

コンセントに水をかけないでください。漏電やショートしたり火災の恐れがあります。



扉を閉めたキャビネット内で、電気製品を使わないでください。電気製品が故障したり、火災の恐れがあります。



お願い

キッチン本体以外の加熱機器、冷蔵庫には専用の取扱説明書があります。必ずお読みください。
お手入れに使用する洗剤、薬剤は必ず取扱説明書や容器等の注意事項、禁止事項を必ずお読みください。
この説明書は使用上支障のない範囲で略図や写真を使用して説明しています。お客さまの商品と一部異なる場合もありますので、ご不明の点はお買いあげいただいた販売店か、「修理受付ダイヤル」又は「お客さまダイヤル」までご相談ください。



■各部の名称

照明器具

水切棚

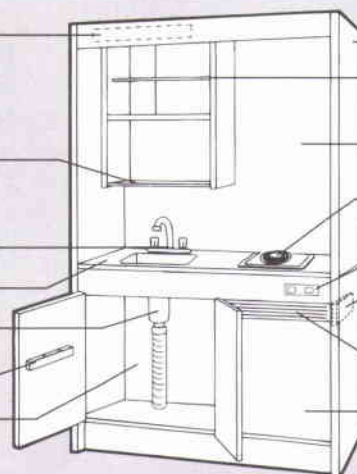
湯水混合栓

ワークトップ

ゴミ収納器付排水トラップ

包丁差し

背板(点検口)



サイドパネル

棚板

バックパネル

加熱機器

換気扇・照明用スイッチ

ジョイントボックス

前飾り

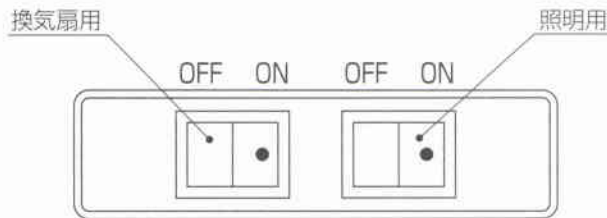
冷蔵庫

2

照明、スイッチ、ジョイントボックス

スイッチ使用上のお願い

右が照明用、左が換気扇用のスイッチです。



照明器具使用上のお願い

けい光燈の交換は、スイッチをオフにし、温度が下がってからおこなってください。



けい光燈は以下の物をご用意ください。

- 間口：900・1050タイプ：10W
- 間口：1200・1500タイプ：15W

ジョイントボックス使用上のお願い

⚠ 注意

配線の組み換え禁止

配線を組み換えしないでください。ショートや感電をおこす恐れがあります。



3

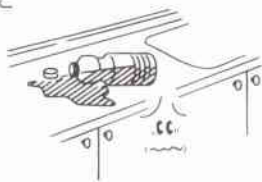
ワークトップ、シンクまわり

ワークトップ、シンク使用上のお願い

●汚れはすぐ洗い流してください。

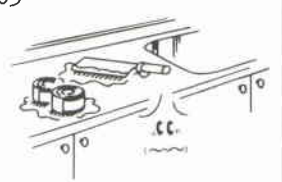
醤油・食酢・煮こぼれ・調味料などの汚れはすぐに洗い流してください。

たまった水はふきとってください。放置すると汚れが落ちにくくなり、トップシンクの変色や、サビの原因になります。



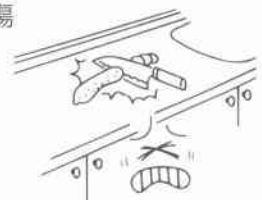
●濡れた鉄製品の放置禁止

濡れた包丁や缶詰は、長時間放置しないでください。もらいサビの原因となります。



●包丁などを直接使用しないでください。

包丁やナイフなどの刃物を、ワークトップに直接当てると表面が傷つきます。ご注意ください。



●高温の油や熱湯を流さないこと。

煮立った揚げ油などを直接シンクに流すと、パッキンや排水ホースの寿命を縮めます。自然環境を守る意味からも絶対に避けてください。



●衝撃を与えないでください。

ナベなど硬い物・重い物を落とすと、トップ表面が傷つきます。また、トップの上でなべや大皿などを引きずると、表面に傷がつきますので避けてください。



排水トラップ使用上のお願い

●構造図です。



●ゴミはこまめに捨ててください。

下水からの悪臭を防ぐ機構になっていますが、ゴミをためすぎると臭気のもとになります。水の流れも悪くなりますので、ゴミはこまめに捨ててください。

●臭気の防止

排水の流れが悪くなったらゴミカゴを外して掃除をしてください。それでも流れが悪い場合は、排水パイプ用の薬剤を使用してください。

●水が凍ってしまったら

冬期や寒冷地で、トラップ部の中にある水が凍ってしまう場合には、ゴミカゴを取外しておいてください。

4

キャビネット

扉・キャビネット・引出し・包丁差し・水切棚

使用上のお願い

●扉に乗らないこと

! **注意** 扉や引出しに乗ったり、ぶら下がったりしないでください。蝶番やレールがこわれると扉や引出しが落下してケガをする恐れがあります。特に、お子さまにはご注意ください。

●扉はやさしく開閉してください。

扉は軽く開閉できます。あまり強い力を入れずに開閉してください。扉は90度以上開きます。隣のキャビネットや壁などに当たらないよう気をつけてください。扉や取手に傷がつきます。

●扉にテープを貼らないでください。

扉にセロテープやガムテープを貼ると、粘着剤で表面が侵されます。また、剥がした後、汚れが残る恐れがありますので貼らないでください。

●棚板、キャビネットの耐荷重

棚板と水切棚の最大積載荷重は5kgです。吊戸棚の最大積載荷重は10kgです。のせすぎたり、重い物を一か所に集中させないで平均してのせてください。棚板やキャビネットが変形する恐れがあります。重いもの、倒れやすいものは下に置いてください。吊戸棚の最大積載荷重は棚板の最大積載荷重と併せて守ってください。



●包丁差し

! **注意-落下** 包丁差しに包丁を収めるときは、刃先から入れ、中に収まったか確認してください。落とすと指や手足にケガをする恐れがあります。出すときもまっすぐに引出してください。包丁差しより下に刃先が出る場合は、十分気をつけてください。

扉及び棚板の調整方法

●蝶番の調整

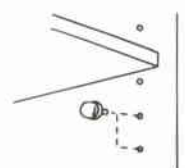
扉は左右や前後のズレがないように取り付けています。お客さまに調整していただく必要はありませんが、お使いになっていて扉がガタついたり微調整が必要な時は蝶番の①②③のネジで行ってください。

※①・②のネジをゆるめすぎると扉がはずれることがありますのでご注意ください。



●棚板の動かし方

棚板は可動式となっております。棚板をはずし、棚受けをお好みの位置に移動してください。棚受けは隙間のないよう奥まで差込んでください。



調整後の確認

扉調整後は、すべてのヒンジの②と③のネジが締め付けられていることを確認してください。



いつもきれいにミニキッチン

ワークトップとシンクまわりのお手入れ方法

- ワークトップ、シンクのお手入れは、布またはスポンジに台所用中性洗剤をつけて汚れを落としてください。
- ・残った洗剤を固く絞った布でふきとってください。
- ・ひどい汚れや落ちにくい汚れは台所用液体クレンザー（ジフ等）をつけて磨いてください。
- 排水トラップのゴミカゴやフタはこまめにお湯か中性洗剤で洗ってください。



お手入れ上のお願い

■金属タワシの使用禁止

金属タワシ、ナイロンタワシ・粒子のあらいクレンザー類をトップやシンクのお手入れに使用しないでください。トップ面が傷つく恐れがあります。



■漂白剤、硫酸、塩酸の使用禁止

ワークトップとシンクのお手入れに漂白剤や硫酸、塩酸などの酸類は絶対に使用しないでください。サビや変色の恐れがあります。



■ヌメリ取り剤の使用禁止

市販のゴミカゴ用のヌメリ取り剤は、塩素ガスを発生させ、シンクや周辺のステンレスがサビる場合があります。使用しないでください。



木製扉、キャビネットのお手入れ方法

■通常のお手入れは柔らかい布でから拭きしてください。

布またはスポンジに薄めた中性洗剤をつけて汚れを落としてください。次に水を含んだ布で洗剤をふきとり、乾いた布でからぶきしてください。塗装仕上げ扉はみずぶきのままにしないで必ず乾いた布でふきあげてください。光沢がなくなったり表面を痛めます。



■キャビネットの汚れは布かスポンジに中性洗剤をつけてふきとります。

洗剤は水を含んだ布でふきとり、乾いた布でからぶきしてください。隅にたまったゴミはブラシで取除いてください。油・調味料・食品の汚れを放置しているとサビやカビの原因になりますので早めにお手入れしてください。

お手入れ上のお願い

■使用禁止

硫酸、塩酸、アセトン、シンナー、ペイント除去液の直接使用禁止



5

故障・修理について

■ワークトップや扉についた細かいキズや変色には修理できるものもあります。お早めに、お買いあげいただいた販売店か、「修理受付ダイヤル」までご相談ください。

■シンクの排水が詰まったり、流れにくくなったときは、3ページのゴミ収納器付排水トラップの項目をお読みください。

■扉がガタつく
ネジがゆるんでいる場合はネジをしめ直してください。

■本製品のホルムアルヒド発散区分

| 表示内容 | | | | | |
|------|-------------|----------------------------------|---|-----------------|--|
| 1 | 商品名 | ミニキッチン〈YMK〉 | 6 | ホルムアルヒド発散材料区分詳細 | PB F☆☆☆☆ MDF F☆☆☆☆ 合板 F☆☆☆☆ 接着剤 F☆☆☆☆ |
| 2 | 製造企業名 | サンウェーブ工業株式会社 | | | |
| 3 | ホルムアルヒド発散区分 | 内装仕上げ部分及び下地部分とも F☆☆☆☆ | | | |
| 4 | 表示ルール | 「住宅部品表示ガイドライン」キッチン・バス工業会表示指針による。 | 7 | 本表示に関するお問い合わせ先 | HP http://www.sunwave.co.jp 0120-1905-21 |
| 5 | 製造番号又は年月日 | キャビネット本体に貼付の検査証によりご確認ください。 | | | |

6

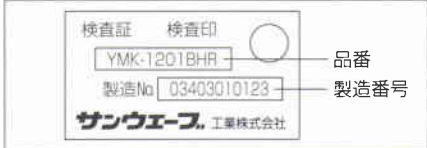
アフターサービスについて

ご不審な点や故障のおきた際には、お買いあげいただいた販売店か、サンウエーブお客様センター「修理受付ダイヤル」までご連絡ください。

1 点検・修理の申し込み方法

- 使用上、不具合がある場合は、本書をご覧ください。点検をしても直らない場合や、記載している以外の不具合がある場合は、ご自分で修理しないで、お買いあげいただいた販売店か、「修理受付ダイヤル」までご連絡ください。

■お申し込みの際は次のことをお知らせください。

| | |
|-------|--|
| 1. 品名 | ミニキッチン |
| 2. 品番 | 品番と製造番号もあわせてお知らせください。 (扉裏面に貼付している「検査証」に記載されています) 〈例〉  |
| 3. 状態 | 不具合の状態をできるだけ詳しくお知らせください。 |
| 4. 道順 | ご自宅の住所、電話番号、付近の目印もお願いします。 |
| 5. 日時 | 訪問ご希望日と時間をお願いします。 |

※ミニキッチン本体以外の加熱機器などについては、専用取扱説明書と製品本体に品名表示があります。

2 保証について

当製品はお引き渡しの日から1年間無料修理いたします。
(但し、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理) の場合は、出張に要する実費は有料となります。

保証期間中でも次の場合は有料修理といたします。

- 取扱説明書および注意ラベルによらないでご使用になり、故障および損傷した場合。
- 引き渡し後の設置場所の移動、落下などによる故障および損傷。
- 不当な修理や改造による故障および損傷。
- 火災、天災、地震、その他の不可抗力による故障および損傷。
- 建築躯体の強度不足、ゆがみ、劣化、その他本体製品以外の不具合に起因する故障および損傷。
- 加熱機器などの個々の機器に保証書のあるものは、各機器の保証書に従ってください。

3 サービス部品(補修用性能部品)について

- 部品の交換についてはお買いあげいただいた販売店か、「修理受付ダイヤル」までご連絡ください。
*加熱機器などの補修用性能部品最低保有期間については、それぞれの専用取扱説明書をご覧ください。

4 廃棄処分について

廃棄処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

お客さまメモ

後日のため記入しておいてください。サービスを依頼されるときのお役に立ちます。

| | |
|--------|-------------------|
| ご購入年月日 | 年 月 日 |
| 購入店名 | 電話(-) |

■アフターサービスのお問い合わせ

修理のご依頼・サービス部品のご用命は下記のサンウエーブお客さまセンター「修理受付ダイヤル」までお願い致します。

☎0120-0000-72

※PHS・IP電話等をつながらない場合は、恐れ入りますがTEL.03-5283-8757にお掛けください。

■受付時間

月～金：9:00～20:00 土日祝祭日：9:00～18:00 定休日：年末年始、夏期休暇

○お客さまセンター 東京都千代田区猿楽町2-6-10 FAX.03-5280-8718

■商品についてのお問い合わせ

お近くのショールームまたは下記のサンウエーブお客さまセンター「お客さまダイヤル」までお願い致します。

☎0120-1905-21

※PHS・IP電話等をつながらない場合は、恐れ入りますがTEL.03-5283-8760にお掛けください。

■受付時間

月～日：AM9:00～18:00

定休日：年末年始、夏期休暇

※上記の内容は、予告なく変更することがあります。



生活ごちを、カタチにします

sunwave

サンウエーブ工業株式会社

〒101-0064 東京都千代田区猿楽町2-6-10 TEL.03(3518)4311(大代表)